



1月号
2018年1月15日発行

あさのがわ

宮地区自治振興会 甲賀市甲南町野川818 甲南第三地域市民センター 電話 0748-86-8518 FAX 0748-86-8519

謹賀新年

本年も宮地区自治振興会を
よろしくお願い申し上げます
平成三十年 新春



フアミリーウォーク開催
34名の参加をいただき
11月5日(日)「宮フア
ミリーウォーク」を実施い
たしました。
甲南第三地域市民センタ
ーをスタートし、「檜尾神
社」から「甲南消防署」を
経由する約10kmのコー
スを歩きました。



檜尾神社では改修された
本殿を拝見し、細かな彫刻
や鮮やかな色彩に心を動か
されました。また、檜尾神
社の歴史では岡山藩や鳥取
藩と深いつながりがあると
ご説明いただき驚きました。
甲南消防署では、普段見
ることのない消防署の中や



宮のお宝 赤ちゃん誕生
矢島 渉(わたる)くん
6月12日生まれ(上野川区)
ご両親 圭さん・美穂さん



消防車、救急車を見学さ
せていただきました。
空気が乾燥し火災が増
えるこの時期の注意点等
もご説明いただき大変勉
強になりました。
参加者からは、「神社
では歴史のこと、消防署
では火の危険性について
学べた」「日頃歩くこと
のない10kmの距離を
歩き達成感を得られた」
などの感想をいただきました。
秋晴れにも恵まれ、参
加者全員が笑顔で宮フアミリーウォークを終えるこ
とができました。
参加者の皆さまありがとうございました。





第13回 わくわくフェア 開催



地域おこし協力隊 便り

隊員 田中啓介

11月19日(日)に油しぼり体験イベントを開催いたしました。江戸時代の油しぼり器を宮大工さん(井口建設・上馬杉)の手によって縮小再現。宮地区外からの参加もあり60名以上がお集まり頂きました。

油糧用の種子は昨年春より地域各所にて栽培していただいた「ひまわり」を使用し、子ども達もハンマーを使い杭の打ち込みを体験しました。

「おお！」という感嘆の声とともに吐出口から油がしたたり笑顔がこぼれ、男性陣は器具の仕組みや良質な木材に興味津々。全国的にも珍しい取り組みとなりました。12月のわくわくフェアでは、昨年栽培した食用油脂の種子(ひ



まわり・なたね・えごま)から絞った油の販売も行い、多数の方にご購入をいただきました。中には美容オイルとして使用し、「お肌の調子が良くなった！」とお声もいただいております。

市販の油と違い、薬品等を使用せず自然の力でじっくりと濾過を行い、また熱を加えない搾油方法で植物油が本来もっている栄養素を活かした健康的な油作りを行っています。

また、間伐材を活用した家作りを有志とともに開発中です。通常の建築方法とは違い木材をブロック状に加工し積み重ねていく方法で専門的な建築知識がなくとも建てられる家を目指しています。試作を繰り返し実用段階を迎えるに

あたって下馬杉に小屋を設置。滋賀県立大学と共同研究により建築物の耐震基盤もみだし、今後搾油施設として使用しながら建物のモニタリングを行い本格的な流通を目指しています。

誰でも建てられるという利点から災害対策住宅として有事の際に仮設住宅の設置を待つのではなく、自ら建てることで避難所生活の短縮、解体し再利用する事も可能です。また、木材を使用することで劣悪な既存の仮設住宅の生活環境を改善出来る利点があります。

一方、間伐材の出口の価値を高めることにより山の価値を高め自然豊かな森林を守ろうという取り組みです。

先日、三日月県知事にもプレゼンの機会をいただき大変、興味を



持っていたいただきました。

